



saveMLAK プロジェクト

19

saveMLAKとは

saveMLAKは、災害で被害を受けた、

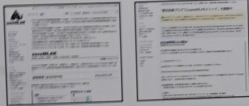
- 博物館・美術館 (Museum)
- 図書館 (Library)
- 文書館 (Archives)
- 公民館 (Kominkan)

等の文化・教育施設の支援を行う、多数の有志によるプロジェクトです。皆さんも是非ご参加ください。

情報の収集と発信。 ウィキの活用

文化・教育施設の被害状況や支援要請の状況を収集、整理して発信しています。2万5千件以上の施設情報を登録し、誰でもいつでも編集して発信できるウィキ <https://savemlak.jp> を運営しています。

あなたも saveMLAK ウィキを編集してみませんか。



間接的な支援

復旧期から復興期において被災された機関や関係者への聞き取りを行い、必要な支援につなげる、間接的な支援を行っています。専門企業やNPO等からの支援の紹介や仲介、人材募集と派遣、技術協力等を行っています。

備える、 次の災害に向けて

災害発生時の被害を少なくするための研修プログラム「MLAKメソッド」を開発し、実践しています。ロールプレイングにより発生後に必要なアクションを疑似体験する防災訓練です。平時から自館の災害対策方針・手順の再点検をしていきましょう。 <https://savemlak.jp/wiki/savemlakmethod>

- 私立大学図書館協会 東地区部会
- 専ら協防災セミナー
- 文部科学省図書館地区別(北日本)研修
- 法政大学図書館 研修
- saveMLAK 報告会 2014
- saveMLAK メソッド ファシリテーター育成講座

災害を
忘れない。
災害に
備える。

災害後の呼びかけ

被災地での経験をもとにした災害後の呼びかけをまとめ、発信しています。

☞「本を送りません宣言」

☞「安全な開館のために～東北の図書館員からのメッセージ～」

これまでの主な支援活動

- マイクロフィルム整理作業仲介 (東北大学附属図書館)
- Amazon ほしものリスト導入支援 (東松島市図書館、南三陸町図書館、気仙沼市図書館)
- Next-L Enjin 図書館システム導入支援 (南三陸町図書館)
- Facebook ページ導入支援 (南三陸町図書館)
- 破壊本棚復旧後の資料再配置作業の派遣仲介 (東北学院大学中央図書館)
- 仮設館館の準備作業、業務支援 (南三陸町図書館)
- 書籍購入予算の寄付仲介 (南三陸町図書館)
- 図書家の復旧作業の派遣仲介 (石巻市立大原小学校)
- ブッカー装備への派遣仲介 (女川つながる図書館)
- 開館準備作業への派遣仲介 (七ヶ浜町図書館 コーナー)
- パソコン周辺機器の調達支援 (気仙沼市図書館)
- 書架調達の支援 (山元町立公民館図書室)
- 子ども図書室建設資金提供者とのマッチング支援 (名取市図書館)
- どんぐり子ども図書館の開館準備作業への派遣仲介 (名取市図書館)
- 書架購入費の寄付呼びかけ (名取市図書館)
- 小中学校図書室への寄贈図書の中継支援 (気仙沼市立小・中学校)
- 書籍寄贈の仲介支援 (常総市立図書館)

連絡先

- saveMLAK パブリックリレーションズ担当: 阿本真、山村真紀、北岡タマ子
- 神奈川県横浜市中区相生町 3-61 泰生ビル さくら Works <案内> 407 アカデミック・リソース・ガイド株式会社 内 saveMLAK プロジェクト

支援寄付口座
ゆうちょ銀行
総合 00910-6-304781
「saveMLAK ファンド係」

みずほ銀行
普通 1178346
「saveMLAK ファンド係」